

一 人口の動き 一  
 11月末日現在  
 ( ) は10月末との比較  
 人口 5,876人 (- 4人)  
 男 2,885人 (+ 2人)  
 女 2,991人 (- 6人)  
 世帯 1,270世帯 (+ 1)  
 出生 7人 死亡 2人  
 転入 15人 転出 24人

広報

わしま

発行 和島村役場企画課  
 発行日 昭和52年1月5日  
 印刷所 西山町 三共印刷



十二月十五日 桐島小学校にて



もちろしき

我が家の「家庭の日」

北辰中学校 三年 池内 信次

でもこんな時間もおのおのが忙しくなってしまう、土日祭日くらいになつてしまつた少ないからこそ、ほんのわずかでもそのミュージックタイムを有効に、と思うのである。また、レコード鑑賞の時間も多くつづけている。フォークポップス系統のものにはあまり興味がなく、クラシックを多く聞いている。両親のごひきはロマン派でシヨパンの

父は、農業のかたわら、会社勤務、我が家の生活をささえている。父の性格を一言でいうなら、理解はあるが短気なところが、玉に傷といつた感じである。会社から帰つて来たばかりでも、朝起きたばかりでも、部屋がきたなかつたり、家の庭に落ち葉が落ちていると、すぐに、「掃除しろ！片付けろ！」と

父は、農業のかたわら、会社に務め、我が家の生活をささえている。父の性格を一言でいうなら、理解はあるが短気なところが、玉に傷といつた感じである。会社から帰つて来たばかりでも、朝起きたばかりでも、部屋がきたなかつたり、家の庭に落ち葉が落ちていると、すぐに、「掃除しろ！片付けろ！」と

「忙がしいからだだだ。」という。母も働いているため、しかたがないと思うが、いまだに、これは解決されていない。こんな母ではあるが、一心に働いている姿を見ると、頭が下がる。

弟は二人いるが、兄弟のわりには性格が似ていない。上の弟は、気が強くどちらかといえば父に似ている。反対に下の弟は、気が弱く母に似ているようだ。今の段階では二人とも、小学生気分ですごすばかりだ。ぼくにすればうらやましい限りだ。

しかし、「家庭はすべての人の幸福の源。家族同志で少しでも多く話し合う機会を持つとう。みんなの心身健が康で幸せに暮されるように。」と

【七頁より】  
 た。私はその時、家族がみんなそろつていて、この上もなく幸福なことだ。というところを改めてしみじみと感じた。

ピアノ曲。私と妹は以外に古典的でモーツァルトやチャイコフスキーが好きである。聞き終つたあと、お茶を飲みながら、一曲一曲の感想を話し合う。その点でこのミュージック兼デパートは楽しくもあり、大変有意義である。以上をうまくマツチさせ、楽しくまた家族の行事が一つある。十二月二十五日のクリスマスである。私達は仏教徒なので、本来のクリスマスはあり方をよく知らない。

だから我が家のクリスマスは、激動の集いとでもいうべきであらうか。成績のよしにしかかわりなく、来年もがんばれるように、という意味でもよおす。ツリーをかざり、ケーキをろうそくをたてて、電気を消し、……

歌を覚えてよかつた。ピアノを習つてよかつた。レコーンを開けて本当によかつた。そんな思いが心にあふれる。その喜びを与えた本当の意味は、何だつたのだろうか。家族一人一人の存在。ひとえにみんなの愛情から得られたものなのだ。父母がいたからこそ、ここまで成長できた。

母は、父の性格とは反対に強そうでも以外と弱い感じだ。涙もろいところがある。また手先などは、わりあい器用であるが、料理については、ぼくの目からは、あまりうまいとはいえない。

「料理の勉強したら。」という。母も働いているため、しかたがないと思うが、いまだに、これは解決されていない。こんな母ではあるが、一心に働いている姿を見ると、頭が下がる。

# 住んでよかったと いわれる村づくりを



和島村長  
早川平三郎

明けましておめでとうございます。被災度下限の三十パーセント、融資額上限の八十万円等本村地域の実態にそぐわない点もありません。昨年は大変きびしい年でありました。数十年前といわれる冷害に見舞われた本県の中でも特に本村はその災害が大きく、越路早生を始めとして越系の稲作は壊滅的打撃を受けました。被災農家の御心痛はいかばかりとお察し申し上げます。また之に關連して村内各商店の皆さまにも大きな影響を与えた年であります。國は天災融資法を発動し、更に激甚被災地区として指定され融資制度の適用がはかられ

まえました。昭和五十一年度は健全財政を堅持しながら新年度に移行することが出来ること確信いたします。さて本年は昨年にもまして厳肅な年になるものと受け止めています。国内的には異常気象による冷害並びに台風被害で国内赤字要因の累増となり経済復興の兆しはなかなか望めそうもありません。国際的には二百海里漁業専管水域宣言の続出と同調が世界の流れとなり、日本のみならずの将来に立つことを許さず、とりわけ米ソ両国との関係は今後漁業国日本の興隆にかかはり、ひいては食糧自給の成否にも關連する重大問題を提起し、またE.C諸国による輸出超過批判のたかまりによつて輸出産品の自主規制に至る状態であり、更に容月に取極められた産油国機構による原油の輸出価格五十一パーセント値上りは国内産業に大きな衝撃をもたらす、国内産業の逼迫と国内消費物価の値上りに直結することは必至であります。

このように国の内外を通しての経済の悲観材料は厚い壁となつて私共を圧迫する様相であります。然しこれらのきびしい背景の中に、私は皆さんからおおざかりした村の行政を私なりに処してゆく考えであります。公共団体の財政は「入るをはかつて出するを制す」を

年度から実施してまいりたいと思ひます。和島村に生れてよかつた、住んでよかつたと云われるような村づくりを目標として励んでゆく覚悟であります。どうぞ御遠慮のない建設的な御意見と御支援を賜るようお願いしあげて年頭のあいさついたします。

## 選挙結果

十二月五日に執行されました衆議院議員総選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査、十二月十二日執行の参議院新潟県選出議員補欠選挙の結果は次のとおりでした。

### ●衆議院議員総選挙

- 選挙当日の有権者数 男二、〇七二人 女二、一七四人 計四、二四六一人
- 投票率 八九・六九%
- 各得票数 田中角栄 一、三三三票 小林 進 一、二九九票 村山達雄 四〇〇票 大野市郎 二五四票 渡辺ひでお 一九一票

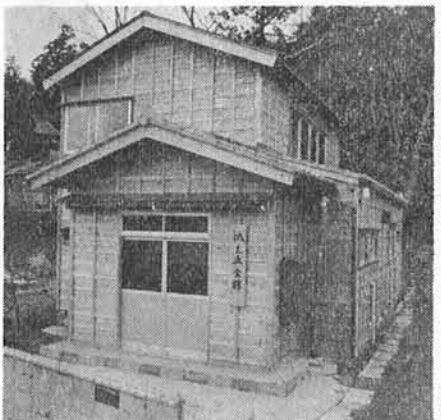
### ●最高裁判所裁判官

- 当日の有権者数 (衆院総選挙に同じ)
- 投票率 八三・七二%

### ●参議院新潟県選出議員補欠選挙

- 選挙当日の有権者数 男二、〇七二人 女二、一七三人 計四、二四六一人
- 投票率 六二・二九%
- 各得票数 塚田十一郎 一、五一一票 吉田正雄 一、〇二五票 伊藤千穂 三七票

## 城之丘部落に集会場



城之丘部落では今まで集会場がなく本行寺を借用するなど不便を感じていたところ、部落内より集会場を建てたいという意見が出、久住宇氏の土地を借り、作業場をゆずりうけ、部落総出で改築作業し、写真のようになりつばな集会場が完成しました。

## 成人と国民年金

二十才になると、その日から一人前の大人として多くの権利が与えられ、義務が果せられ、国民年金に加入することになります。わが国では、だれもが必ず国民年金に加入する「国民皆年金」の仕組みがとられており、厚生年金や各種共済組合などの加入者、その制度から年金を受けることができる人、これらの配偶者、あるいは昼間部の学生などを除いた二十才から五十九才までの人は必ず国民年金に加入しなければなりません。したがって、会社や工場、あ

## 消防庁舎竣工

二十才を迎えた記念すべき日に、年金手帳(国民年金に加入した証)を前にして、将来の生活設計を考えてみることも意義あることではないでしょうか。

去る五十一年四月一日に発足した与板郷消防事務組合(構成町村は与板町、和島村、中之島村)の消防庁舎が完成十二月十三日竣工式が行なわれました。

位置は、和島村から塩の入り道を通り与板町地内に入

足した与板郷消防事務組合(構成町村は与板町、和島村、中之島村)の消防庁舎が完成十二月十三日竣工式が行なわれました。

位置は、和島村から塩の入り道を通り与板町地内に入

一階は車庫の外に職員更衣室、書庫、作業室、機械室があり、二階は事務室、会議室、仮眠室、通信室等が配置されており消防署特有のスペリ(二階から下へ降りるもの)も備えてあります。

竣工後の装備は、職員二十八名、消防車二台、救急車二台、指令車一台となつています。

いつでも自由に見学できますので皆さんも都合がつけたいらお出かけ下さい。

## 水は大切に

水道管の破裂にご注意  
お宅の水栓柱や蛇口などの凍結防止は必ずお済みでしょうか。凍結防止が不十分で凍結による破裂事故が数件も起きており、多くの水が無駄になるばかりか、大事な時に水が使用できなくなつたり、修理が間に合わず多くの皆さんにご迷惑をおかけすることになります。これからだんだん寒さがき

びしくなりますので、もう一度わが家の水道は大丈夫か、点検しましょう。

- ① 北向きの弱いところ。
- ② 日当りの弱いところ。
- ③ 家の外にある水道などは、必ず防寒具をつけて保温しましょう。

与板町和島村水道企業団 (0556)2259

## 安全はいつでも止まれる 余裕から

火災は人災 防ぐはあなた

雪国に住む私たちに冬は数々の悪条件がありイヤな季節ですがお互いに協力し合うことが大切だと思います。万一の火災に備え、消火栓や他の水利(防火水槽、池、プール、沼など)がすぐ使えるよう附近の皆さんで除雪に協力して下さい。

消火栓には赤い布きれなど

食事と健康 酸性食品。アルカリ性食品

私たちが食べたものは、体内で酸性を示すものと、アルカリ性を示すものがあり、酸性食品、アルカリ性食品と呼んでいます。酸味があるから酸性食品とは限らずミカン、梅干などはアルカリ性食品で

人間の体液は弱アルカリ性が好ましく、酸性食事は食事を続けると、疲れやすい、肩がこるなどの症状や、神経痛、高血圧などを起こしやすい性質になります。そこで、野菜や果物はビタミン源として重要なのはもちろんですが、ア

停電のお知らせ

変電所工事のため  
五十二年一月二十四日  
午前九時より午後一時まで  
場所 鳥崎全域、坂谷、阿高、城之丘、村田。





【五頁より】
になつた。ぼくの家の夕食は日曜だけは、かぎらず話題でつしりだ。語り場である一日の反省、仕事の話を話さうのだ。ぼくがなにげなく話した行き事や言葉の中から、両親にひどく注意された時、ほめられたりする時、この時だ。弟は、ご飯をいっぺい、ほおぼつてなにをいっているかわからない時もあるあわててしやべろうとして注

### へやを広くしたこと

桐島小学校 二年 柄沢 美代子

わたしの家では、今、へやを広くしてつかおうと、いっしょうけんめいです。
そうだんは、みんなでもした。しごとはおとうさんとおかあさんとねえさんと三人でしています。
おじいさんとおばあさんはもう、年よりなので、おとうさん達はしごとをするときにやかましくならないように気をつけてしています。
このしごとは、十一月のはじめごろ、おとうさんが、「台どころで、ごはんを食べられるようにならんかね。」といわれてからでした。それが「おばあさんのへやも広くしよう。」

「美代子のへやも広くしよう」となつたので前から、ねえさんのへやが広くて、うらやましかつたわたしは、ほんとうにうれしくなりました。わたしは、まじどうしくて「ねえ。早くしてえ。早くし

【六頁より】
当分、私の家はオセロブームになりそうです。
一年に二回、親子四人そろつて、少し遠くへ出かけようことにしています。十一月三日の文化の日には、弥彦へ菊を見に行つてきました。弥彦神社前の会場には、数えきれないほど、きれいな菊の花が並び、一等、二等などの賞の紙がついていました。こんなにたくさんの中から選ぶのはたいへんだつたらうなあと思ひました。手入れをしてこんなにつばに育てた人たちはえらいなあと思ひました。もし私だつたら、水を

やりました。洗濯機がすむと次は朝ご飯です。それがすむと、あとかたづけです。水をシャワーと出して洗います。
洗い終わると、こたつに来てあたりです。
少しあたたつてから、そうじにとりかかります。一番始めは、ざしきから茶の間へ。次は、茶の間から下台所へとはぎます。なぜか、三番のがんばりだけは、ふいたりするのです。私は、おばあさんに、「ねえ。ばあちゃん、どうしがんぎだけふくんのだあ。」と、たずねました。
すると、

「美代子のへや、十一月に広がる。」ときいたら、「ああ、だいじようぶだよ。」といいました。
わたしのへやは、こたつばが広くなつて、そこで、あそばれるのです。もう早くしてなおいわないと思ひました。
おばあさんは、いいといっているけれど、おばあさんのへやも、広くするのです。
十一月の日曜日は、おとうさんも、おかあさんもおねえさんもとも、いそがしかつたです。
わたしは、みんなに「ありがとう。」

「そんなこといっておまえは、手つだつてくれんだか。」とじようだんをいって、私をからかいました。そうじがすんだ時、私がおばあさんの顔をみたらあせでびっしょりでした。おばあさんは、ハンカチであせをふくと、内しよくの仕事をとりかかりました。内しよくの仕事を、ゆべしを作ることでです。私は、おばあさんに、「手つだおか。」と、たずねました。
でも、おばあさんは、何も言わないので私は、手つだうことにしました。
私は、一つ作るたびに、「ばあちゃん、これでいい。」と、たずねると、「ああ、これでいいや。」とほめてくれました。
ボンボン、11時になりました。
おばあさんは、ゆべしの道具を、ろう下に出してそれからお昼のしたくをやつています。まず、朝のこりのおみ

【七頁につづく】

### おばあさんの事

桐島小学校 四年 長谷川 浩美

私のおばあさんは、働き者です。おばあさんの仕事といえば、家事と内しよくの二つの仕事です。家事の仕事は、

炊事、洗濯とそうじです。家事の仕事の中でいちばん最初にやるのは、洗濯です。朝六時ごろにおき、洗濯機でや

り忘れりたりしてかえさせてしまふだらうなあと思ひているうちに、富士さんの形のように、花のさいている所に行きました。どんなふうにして作つたのか、不思議に思ひました。また、となりには、一本でたくさんの花をつけた菊もありました。菊を作る人の努力が目につくかぶような気がしました。祖父は菊が好きなので、家に帰つてから、ようすをくわしく話してやりまして、「よかつたなあ。」と喜んでくれました。
今年行く時は、祖父も入れて家族そろつての旅行になればもつと楽しくいいなあと思ひています。

【八頁につづく】

### 私の家庭

桐島小学校 五年 笠原 真由美

私の家は、祖父、祖母、父母、弟と私の六人家族です。父は、農機具の修理や販売の仕事をしていて、お客さんの家へ修理に出かけたり会社へ部品をとりに行つたりで、雪消えから秋の終わりで、休みなしのいそがしい仕事です。祖父は、いろいろな仕事を走りまわつていていそがしそうです。
母は、朝の八時頃つとめに出て、夕方の五時頃にしか帰れません。
祖母だけは家で、るす番をして、農機具の帳簿の整理や家の中の仕事をやっています。私が学校から帰ると、「お帰り。」と言つてくれるのでほつとしますが、買い物に出ない時など、少しさびしく感じます。
家族みんながいそがしいので、日曜でもみんながそろつてゆつくりできる日は、あまりないのです。でも、夜にな

【八頁につづく】

【八頁につづく】

### 明るい我が家

北辰中学校 一年 丸山 彰

ぼくの家は、五人家族です。一番上は兄で、現在吉田の会社へ通つています。二番目は姉で、今東京へ行つています。たまにしか、帰らないので、顔を忘れてしまひます。父は、農業兼土木工事をしています。母は、家で機織りをしています。なぜかぼくばかり働いていなくて、お金ばかり使つて、家族の者に、悪いような気がします。でも父は「おまえなんかまだ働かんたつていい。今は、一生懸命、勉強をしれ」とよく

【八頁につづく】

【八頁につづく】

【八頁につづく】

【八頁につづく】

【八頁につづく】

### 音楽で結ばれた心

北辰中学校 二年 山田 智秋

我が家は父の音楽好きである。そのおともとは母にあるのではないか、と思う。母はよく、学生時代に歌つた歌を食事の後かたづけや、そうじの最中に口ずさむ。「早春賦」や、「山のロザリア」、

【八頁につづく】